

米沢病院 平成25年度 第1回倫理審査委員会議事録

1. 日 時 平成25年10月23日(水) 14時30分 ~ 15時00分

2. 場 所 当院 中会議室

3. 出席者

- ・当院委員
副院長、薬剤科長、内科医長、神経内科医師、放射線科医師、
事務長、絵看護師長、企画班長

- ・院外委員
米沢市立第五中学校校長 池田 篤彦
(株)米沢新聞社社長 保刈 正男

4. 議事内容

- 議題の審議に入る前に、次の事項に関し、事務局より報告があった。
 - ・ 本日の委員会は、委員全員の出席（10名）があり、委員会開催要件を満たしております。
(開催要件：委員総数10名×2/3以上 = 7人以上出席)
- 申請議題に関する審議内容は、別紙のとおり

【倫理審査申請判定】

申請受付番号 25-1)

申請課題名：排便障害を有する脳血管障害後遺症患者および神経変性疾患患者における腹部温熱刺激による腸管血流、消化管関連神経ペプチドホルモンの応の検討

申請者：飛田宗重

[申請者説明] 倫理審査申請書により

○ 質 疑 「委員」以下 委) とする。「申請者」以下 審) とする。

委) 当院で該当する患者さんは何名くらいですか。

申) 当院での該当患者数は30～40人くらいになりますが、今回は全体で20名を目途にしているため、当院では数名と考えている。

委) 腹部温熱刺激について、有効率40%というお話でしたが、健常者の方は40℃熱いと言いますが言えますが、当院の患者さんの場合、熱いと言える方だけとは限りません。40℃で火傷は可能性は低いと考えますが。保険診療でできない場合はどうなりますか。

申) 保険診療で承諾していただける方に依頼となります。また、人の体温は約36℃ですので、40℃で20分間というのはそれほど長い時間ではないと考える。医師も随時確認を行う。

委) ミスなどであれば、それは事故扱いになると考えます。

申) P12の16、プロトコルの内容変更についての記載部分ですが、当院には効果・安全評価委員会はないので修正するべきではないでしょうか。

申) 東北大学に研究事務局がありますが、そちらで内容を確認して研究参加施設の倫理委員会等で審議することになるため問題ないと考えます。

● 審 議 (申請者 退出)

・・・ 各委員からは特段の意見なし ・・・

● 判 定

承認とします。(別紙、判定結果のとおり)